

加賀藩百万石を支えた、美しいとなみ野の散居景観を次世代へ引き継ぐため、行政、地域、住民が一体となって、伝統が息づく地域資源を保全・活用する取組を展開

地区の特徴

- ・ 砺波平野の集落は、屋敷林「カイニョ」に囲まれた家々が一軒一軒離れて点在する集落形態で、我が国の米作り地域における農村の原風景といわれる。
- ・ 従来の博物館とは異なり、「美しさと伝統が残る農村地域全体が博物館」とであるという理念に基づき、伝統的家屋、屋敷林、水利施設、景観などと、特色ある地域産業や住民生活も含めた有形・無形の地域資源を発信・保全して、今日的な農村社会の創造を目指す取組を実施



（出典：富山県農村振興課農村活性化係「散居景観保全のために」）

農業農村整備事業との関係

【田園空間整備事業「となみ野地区」（H10～H17）】。

- ・ ハード事業：交流施設の整備のほか、農村公園や遊歩道、散策路を整備
- ※事業後、協議会が中心となり屋敷林、伝統民家、景観の普及啓発に関し調査・啓発活動を実施

取組の内容

【現状】人々の行動や意識習慣の変化、高齢化等の進行により、屋敷林「カイニョ」の管理不全、伝統的家屋の老朽化による減少が進み、散居景観の変容が拡大

○住民理解と情報発信に向けた取組

- ・ となみ野田園空間博物館推進協議会で、「となみ散居村学習講座」を開催し、散居村の歴史、現状などの学習機会を提供し、保全活用に向けた意識醸成を図る。

【取組】

- ・ 散居村に関する資料パネルの作成展示、写真コンテストの開催による情報発信のほか、屋敷林の雪吊り・屋敷林枝打ち講習会などを実施
- ・ となみ散居村ミュージアムHP、リーフレットなどで、散居景観の展望スポットを紹介

○散居景観の保全に向けた活動

- ・ 富山県・砺波市・南砺市が連携し、地域ぐるみの保全活動を重視した多様な支援

散居景観保全のための地域づくり支援

屋敷林の育成のための技術支援

屋敷林の維持保全のための財政支援

空き家問題の対策に向けた支援

全国散居村連絡協議会の活動支援 など



屋敷林（カイニョ）」と伝統的建築様式「アズマダチ」の景観
出典：富山県農村振興課農村活性化係「散居景観保全のために」

枝打ち研修会の様子



出典：富山県農村振興課農村活性化係「散居景観保全のために」

取組主体

○となみ野田園空間博物館推進協議会（となみ散居村ミュージアム内）
（富山県・砺波市・南砺市で構成。「散居村学習講座」を始め、散居景観の保全・活用に係る各種事業や対外的な情報発信を実施）